

## 第1号議案

# 平成29年度 事業報告書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

## 1. 会議の開催

(1) 総会 平成29年5月16日(火) 鈴鹿高専 生物応用化学科・教室棟 第3合併講義室

総会出席者：62名，懇親会参加者 40名

### 1) 議事

- ① 第1号議案 平成28年度事業報告について
- ② 第2号議案 平成28年度収支決算報告  
について  
監査報告
- ③ 第3号議案 平成29年度事業計画(案)  
について
- ④ 第4号議案 平成29年度収支予算(案)  
について



南部 智憲氏による基調講演

2) 基調講演：「次世代水素エネルギー社会を支える材料技術と鈴鹿高専の研究環境」  
(鈴鹿高専 材料工学科 南部 智憲 教授)

3) 産学連携アラカルト：  
「情報セキュリティ人材育成事業の取り組み」  
(鈴鹿高専 電子情報工学科 箕浦 弘人 准教授)  
「電池の基礎的評価装置の紹介とそれらを用いた共同研究事例」  
(鈴鹿高専 生物応用化学科 平井 信充 准教授)

4) 会員企業との共同研究紹介：  
「椅子組立ラインにおける作業者動線の測定」  
(鈴鹿高専 電子情報工学科 伊藤 明 教授)  
「抗生物付着性を有する高可視光透過性コーティング剤の研究開発」  
(鈴鹿高専 材料工学科 幸後 健 講師)

## (2) 理事会

1) 第1回理事会 平成29年4月27日(木) 15:00～ 事務・教養棟2階 会議室B

出席者 23名

- ① 平成29年度 役員・幹事について
- ② 高専の教育，国際交流の充実の支援に関して
- ③ 今年度の事業実施について〔企業技術者対象の講習会，高専祭での会員企業展示，企業見学会，会員増強の取組みについてなど〕
- ④ 今年度の収支予算案について
- ⑤ 総会次第（案）および総会での配布資料〔通常総会議案書〕について

2) 第2回理事会 平成29年10月6日（金） 事務・教養棟2階 会議室B 出席者 23名

- ① 今年度の会員動向と会員増強について(事業推進コーディネータの雇用)
- ② テクノプラザとしての職業紹介認可検討，OB人材の知識・経験の有効活用
- ③ テクノプラザ事務業務の効率化と増員依頼
- ④ 共同研究，受託研究，技術相談の支援について
- ⑤ 今後の事業の実施について[企業ガイドブック 2017 の作成，高専祭企業展示，高専祭 学科展示作品の審査とテクノプラザ賞の表彰，合同業界説明会，三重県リーディング産業展，企業交流会など]

## 2. 事業の実施

### (1) 会員企業との共同研究等による研究協力の推進

#### 1) 共同研究・受託研究への支援

共同研究0件。受託研究4件を支援した。(助成総額 29.24万円)。

〔支援内容：会員企業からの共同／受託研究費(間接経費10%を含めた研究費)の20%を，担当の高専教職員に寄附金として助成する。但し，1件20万円を上限とする。〕

#### 2) 会員企業の技術相談に関する助成

会員企業からの1回のみ技術相談は，のべ9件であった。

年間を通して2回に及ぶ今年度の相談は3件(今年度の助成2.7万円)であった。

〔支援内容：同様な内容の技術相談が1年以内に2回以上に及ぶ会員企業からの相談料は，2回目以降も無料とし，相談担当の高専教職員に寄付金として助成する。〕

### (2) 会員企業間および高専との人的，情報交流の推進

企業交流会 平成29年11月24日（金）午後 鈴鹿高専 第3合併講義室

参加者： 33名

- 1) 招待講演 【演題】「未来社会をデザインするための」冶金学“  
【講師】田中敏宏 氏(大阪大学・大学院工学研究科 教授)

2) 会員企業紹介「抗バイオフィアウリングコーティングの開発とバイオフィルム評価法に関する研究」佐野勝彦 氏 (株式会社ディ・アンド・ディ 技術開発部課長)

3) 鈴鹿高専教員の研究に関わる話題提供

①「分裂酵母の胞子形成：細胞の“中”で細胞ができる過程」

今田一姫 氏 (鈴鹿高専 生物応用化学科 助教)

②「IoTについて」

飯塚 昇 氏 (鈴鹿高専 電子情報工学科 教授)

4) 高専祭 学科展示優秀作品の紹介



田中敏宏 氏による招待講演



今田一姫 氏による研究に関わる話題提供

終了後、懇親会を開催 青峰会館 参加者 14名

### (3) 会員企業の技術向上に関する支援

#### 1) 企業技術者対象の講習会

- ・開催日：平成29年9月27日(水)午後
- ・場所：鈴鹿高専 共同研究推進センターおよび生物応用化学科・物理化学実験室
- ・テーマ名：「鈴鹿高専の分析技術紹介：電子顕微鏡による表面観察と水の環境分析」
- ・内容：「電界放射型走査型電子顕微鏡(HITACHI S-4300)を用いて試料の表面観察およびSEM-EDXによる組成分析」

・講師：

鈴鹿高専 生物応用化学科 平井 信充 准教授  
猿渡 盛久 技術専門職員

・内容：「水の環境分析の基礎について」

・講師：

鈴鹿高専 生物応用化学科 甲斐 穂高 准教授  
中川 元斗 技術専門職員

・参加者：4社から7名



SEMによる表面観察

## 2) 会員企業見学会の実施

開催日：平成29年9月12日（火）午後

見学先：太陽化学株式会社 南部事業所

参加者：16名



太陽化学株式会社 南部事業所にて

## 3) 鈴鹿高専教員の企業訪問による『出前講座』の実施

2社からの申込みがあり、企業が講師謝金を負担頂くことにより実施した。

本年度より夏季休業中に加え春季休業中にも実施することとした。また、出前講座のメニュー

- ・製造技術者向化学工学基礎講座「ろ過・乾燥」（9月22日（金）参加者 34名）
- ・出前講座事前講座「磁性材料入門，非破壊検査の基礎講座，分子遺伝学」3月29日（木）  
「流体力学基礎，物理，イタリア・フランス，砂とガラス」  
平成30年6月25日（月），7月30日（月）予定

## 4) 講演会の開催

<鈴鹿高専の事業との連携による講演会>

- ① Javzan BATKHUU( ジャブザンバトフー ) モンゴル国立大学応用理工学部 教授による講演会
  - ・平成30年1月15日（月）
  - ・講演題目：「モンゴルの産業の課題と人材育成」

<鈴鹿高専，SUZUKA 産学官交流会との合同企画による講演会>

- ② 第1回鈴鹿高専RT(ロボットテクノロジー)・水素・情報セキュリティサロン

『今，知っておきたい情報セキュリティ対策とIoT/ICT』

- ・平成29年12月7日（木）
- ・演題Ⅰ『セキュリティ対策のアウトソーシングサービス』

講師：有限会社マイドソフト 森 通人 氏

- ・演題Ⅱ『昨今の情報セキュリティ事情』

講師：鈴鹿高専 電子情報工学科 箕浦弘人 准教授

③ 第2回鈴鹿高専RT(ロボットテクノロジー)・水素・情報セキュリティサロン

『岩谷産業(株)中央研究所&イワタニ水素ステーション尼崎見学会』

・平成30年1月18日(木)

④ SUZUKA産学官交流会第47回産学官交流フォーラム

鈴鹿高専RT・水素・情報セキュリティフォーラム

『ロボットテクノロジーの将来と展望』

・平成30年2月26日(月)

・演題Ⅰ「ロボットで社会を変える」

講師：東京大学 名誉教授 佐藤知正 氏

演題Ⅱ「炭素繊維強化プラスチックの非破壊検査のためのロボットシステムの開発

に向けて」～層間剥離や溶着不良など微小で見落としやすいカーボン等の複合材の  
非破壊検査における課題解決～

講師：鈴鹿高専 電子情報工学科 板谷年也 准教授

<他機関との協賛に関わる講演会>

⑤ 日本熱処理技術協会中部支部平成29年度三重セミナー

・平成29年9月29日(金)

・日本熱処理技術協会の協賛

⑥ 電気化学会194回溶融塩委員会

・平成29年9月29日(金)

・電気化学会 溶融塩委員会との協賛

・「青紫色および紫外発光ダイオード励起による赤色蛍光体 Mn<sup>2+</sup>含有リン酸塩  
ガラスの組成設計」鈴鹿高専 材料工学科 和田 憲幸 准教授

⑦ 日本溶射学会中部支部第14期・第1回溶射技術研究会

・平成29年10月19日(木)

・日本溶射学会中部支部協賛 溶射技術研究会との協賛

・「溶射材の大気腐食とバイオフィルム」鈴鹿高専 材料工学科 兼松秀行 教授

・「実用溶射皮膜の機械的性質と耐食性の評価」鈴鹿高専 材料工学科 万谷義和 准教授

5) メールによる会員企業向けの情報提供

・航空業界 News [航空宇宙人材育成/新規参入支援 CD川合勝義氏からの配信]

・三重県 雇用経済部 ものづくり推進課「NEDOフォーラム in 三重」,「航空機生産  
技術者育成講座」他のご案内

・日刊工業新聞社三重支局「千葉県企業誘致セミナー」,「OKB 大垣共立銀行杯

争奪 作って!回そう!総合格闘コマ大戦 CROSSOVER2017 Vol.1」, 東海ラジオの

特番放送のご案内他

- ・生産技術振興協会「産学高分子塾」開催の案内
- ・鈴鹿高専・地域連携係から「独自研究室を設置できる共同研究の受入れ」ご案内

## 5. 人財確保の支援，会員企業PR

### 1) 「企業ガイドブック2017」の作成と就職希望学生への配布

- ・平成29年11月8日（水）
- ・企業会員59社分を掲載し製本して，4年生と専攻科1年生の就職希望学生に配布するとともに，鈴鹿高専教職員に配布して，会員企業を紹介した。（67頁/部，180部）



企業ガイドブック2017の発行

### 2) 合同業界説明会での会員企業紹介

- ・平成29年11月8日（水）
- ・会員企業31社が参加して，4年生及び専攻科1年生の就職希望学生を対象に開催した。
- ・実施内容：体育館にて企業ごとにブースを設定し，20分毎の学生入替制により業界説明や企業紹介の個別説明会を行った。



合同業界説明会の風景（第1体育館）

### 3) 高専祭での会員企業展示

- ・平成29年10月21日（土），翌22日（日）は台風接近により中止となった。
- ・企業会員60社の企業ガイドブック原稿拡大版または企業HP記載内容の要約版をA2サイズの大きさに衝立に貼って紹介した。
- ・追加展示（自社製品やその製造過程による一押し技術の紹介）を募り，2社が出展した。
- ・来客者数：21日（土）午前206（53）名，午後108（127）名 合計314（180）名  
（ ）内は昨年度実績
- ・高専祭実行委員会が作成配布するパンフレットに，企業協力会の紹介原稿（2頁）を掲載し，PRと共に実行委員会の活動を支援した。
- ・同パンフレットに別途掲載で自社の紹介を希望する会員企業募集に協力し，実行委員会

では 21 社から協賛金（191,000 円）を頂いた。



高専祭での会員企業展示の風景（第 2 体育館）

#### 4) リーディング産業展での活動紹介

- ・平成 29 年 10 月 27 日（金），10 月 28 日（土）
- ・テクノプラザ事業内容の紹介，会員企業の紹介，研究に関わる協働事業の実施例の紹介など，パネル展示による PR を行った。



リーディング産業展での活動紹介（四日市ドーム）

#### 5) 鈴鹿市ものづくり企業交流会での活動紹介

- ・平成 30 年 1 月 21 日（日）
- ・テクノプラザ事業内容の紹介，会員企業の紹介，研究に関わる協働事業の実施例の紹介など，パネル展示による PR を行った。

#### 6) 銘板の作製と設置

- ・会員名を記載した壁面設置型銘板を作製し，校内で来校者が最も多く訪ねる事務・教養棟 1 階玄関ホールに設置し 5 月 16 日（火）に除幕式を実施した。
- ・鈴鹿高専を支援頂く企業会員，特別会員，個人会員を来校者に紹介するとともに，入会の勧誘を図ることとした。



事務・教養棟 玄関付近

**鈴鹿高専を支援していただいている企業**  
(鈴鹿高専テクノプラザ 会員一覧)

発足年月:平成 25年 3月

法人団体等委員会	ダイソウ工業株式会社	株式会社 マキテック
株式会社 森福	太陽化学株式会社	株式会社 松阪精工所
株式会社 朝日工業社	夕カキ冷機株式会社	株式会社 みえ工こくるセンター
旭電機株式会社	株式会社 多久製作所	株式会社 三重総研
知照会株式会社	株式会社 ちなみ	三重工業株式会社
株式会社 アンセイ	中央印刷工業株式会社	三重工機株式会社
株式会社 一志精工電機	中部オートメック株式会社	株式会社 三鈴エリー
新村屋株式会社	株式会社 中部コーポレーション	三田工業株式会社
株式会社 ウェスギ	中部科学株式会社	株式会社 ミヤガ
内田組工株式会社	株式会社 ディ・アランド・ディ	株式会社 メンバーズ
AGF前農株式会社	デイ・エス テック株式会社	株式会社 安永
株式会社 エース設備	株式会社 東通精工所	株式会社 U.L. Japan
エスイー・アイ株式会社	株式会社 東海精機	株式会社 ヨシザワ
S.K.コーポレーション株式会社	株式会社 東海テクノ	株式会社 LIXIL
株式会社 エッジ・エム・イー	株式会社 東研ワーモアック	株式会社 ロンビック
株式会社 荻原風力機械	東洋工業株式会社	
オキモ株式会社	トーカロ株式会社	
カネソウ株式会社	株式会社 トピア	
産業株式会社	トリックス株式会社	
株式会社 川本製作所	内外化学製薬株式会社	
テクノワーカープライズ株式会社	株式会社 中尾製作所	
協同造船株式会社 龜山事業所	株式会社 ナカムラ工業研究所	
株式会社 グリーンテックジャパン	ナブテック株式会社	
江東化工株式会社	株式会社 ナベル	
株式会社 コスモ・コーポレーション	生川産業株式会社 ウッディ事業部	
湖北工業株式会社	有限会社 二軒茶屋製菓本舗	
小山鋼材株式会社	日本ニューマチック工業株式会社	
株式会社 サイトウ工研	日本合成化学工業株式会社	
株式会社 佐藤工業所	株式会社 パーソナック	
一般社団法人 鈴鹿情報センター-S.I.A.T.E.C.	藤本電子工業株式会社	
三重工業株式会社	株式会社 パワーピー	
株式会社 H&Eエンジニアリングサービス	株式会社 岩瀬機製作所	
数島スター子株式会社	株式会社 美建	
ジャパンマテリアル株式会社	株式会社 F.E.E.D	
株式会社 シリックス	フードテクノエンジニアリング株式会社	
杉野工業株式会社	扶桑工機株式会社	
株式会社 鈴鹿テクト	アツパ電子工業株式会社	
スズカフイン株式会社	株式会社 プリンシパル	
鈴鹿防災株式会社	古河電池株式会社 技術開発本部	
		個人名義
		岩崎 功
		上島 繁
		川口 宗弘
		栗田 正秋
		小手川 智
		下野 泰助
		海野 久生
		坪 史巳
		斎藤 洋二
		特別名義
		伊勢市産業支援センター
		SUZUKI人権学術交流会
		鈴鹿市
		公益財団法人 中部科学技術センター
		日刊工業新聞社 二重支局
		株式会社 百五銀行
		株式会社 三重銀行
		二重県
		三重県 工業研究所
		公益財団法人 三重県産業支援センター
		三重県商工会議所連合会
		一般社団法人 日本ボイラ協会 二重支部

テクノプラザ会員の銘板 (平成 30年 4月現在)

## 6. 高専の教育, 国際交流の充実, および学生との交流の促進

### 1) 高専の技術者教育

① Noorani教授 (Loyola Marymount University) によるエンジニアリングデザイン教育に関する講演 [5月8日 (月)]

- ・ 講演題目: 「3D プリンターについて」

### ② 知財教育への支援

- ・ 日本弁理士会高専学生向け知財セミナー 花田久丸氏 (日本弁理士会東海支部)  
平成 29年 10月 25日 (水)
- ・ 高専シンポジウムでの知財関係のポスター発表者への旅費援助  
平成 30年 1月 27日 (土)

### (2) 高専祭学科展示作品の審査と優秀作品の表彰

- ・ 平成 29年 11月 24日 (金)
- ・ 創造工学活動に努力して取り組み, 創意工夫して観客を魅了する優れた各学科推薦の作品の中から優秀賞 3件を選び, 表彰した。高専祭 2日目が台風により中止となったため, 企業交流会でのお披露目となった。



表彰式の風景 (機械工学科)



### (3) 学生海外派遣支援

海外インターシップ 9/4 (月) ~9/20 (水)

(ダイソウ工業株式会社 / ヤナバン・ダイソウ・タイランド株式会社) 1名支援

### 3. 会員企業への就職学生数について

- ・平成25年度： 会員企業7社に11名  
(機械工学科：2名，電子情報工学科：2名，生物応用化学科：3名，材料工学科：4名)
- ・平成26年度： 会員企業6社に7名  
(電気電子工学科：1名，生物応用化学科：2名，材料工学科：4名)
- ・平成27年度： 会員企業4社に10名  
(機械工学科：1名，電気電子工学科：2名，生物応用化学科：3名，材料工学科：3名，  
電子機械工学専攻：1名)
- ・平成28年度： 会員企業9社に17名  
(機械工学科：4名，電気電子工学科：2名，電子情報工学科：1名，  
生物応用化学科：2名，材料工学科：8名)
- ・平成29年度： 会員企業9社に15名  
(機械工学科：5名，電気電子工学科：2名，電子情報工学科：0名，  
生物応用化学科：4名，材料工学科：4名)

### 4. 会員数の推移について

	企業会員	個人会員	特別会員	退会企業
H25年 設立総会(3月)	27社	2名	2団体	—
H26年度 総会(5月末)	47	4	8	8
H27年度 総会(5月末)	50	4	9	1
H28年度 総会(5月末)	58	6	10	3
H29年度 総会(5月中旬)	63	6	11	1
H30年度 総会(4月末)	94	9	13	1